

青木村の教育目標
心豊かでたくましい子どもの育成＝
社会力を育てる。

青木中学校目標
強い意志・不撓不屈の意気をもった生徒
思いやり：素直で素朴な生徒
郷土愛：故郷青木村を誇る生徒

自尊感情の育成

「青木村の教育」を基板とした教育課程
①保小中一貫 ②多様な他者や自然との関わり ③学力・体力の向上
④子どもと向き合う時間の確保 ⑤一人ひとりを大切にする教育

中学校の重点（実現したい5つの姿）
○学び合い ○伝えよう、心のあいさつ ○心を磨く清掃
○心に響く歌声 ○心を耕す読書

あおきっ子5ポイント
・1日のスタート
・あいさつ
・時間の使い方
・働き学ぶ
・豊かな体験

青木中職員3+1ポイント
・自らさわやかなあいさつをする
・朝の時間・清掃・給食をともに行う
・授業や会合の時間を厳守する
・生徒への温かなまなざし言葉がけ
「ありがとう」「たすかったよ」「うれしいな」

主体的・協働的に取り組む力の育成 <ともに考え、合意形成し、協働的に取り組み、多面的に振り返り、調整し合い、実現する力>

〔授業づくり〕生徒が主体の授業を行います。

授業評価アンケート
肯定的評価目標 80%

- 異なる学びのスタイルをもつ生徒同士が、
自分を表現し合いながら学び合う授業 ～個々の知識や技能を伸ばすためのサポートの工夫～
- 主体的、対話的で深い学びの視点からの授業改善〔思考ツールの工夫〕

GIGA スクール構想の推進 ・操作方法、活用ルール ・授業や生徒会、家庭学習での活用の研究 ・職員研修の充実	生徒主体の学習スタイル確立 ・生徒が学び合う授業へ変換 ・課題追究までの見通しをもち、 課題をもとに振り返る授業 ・自分の言葉で表現する場作り	インクルーシブ教育推進 ・授業のUD化 ・T.T等の効果的な活用 ・職員UD研修 ・ICTの効果的な活用
---	--	---

〔集団づくり〕安心して主体性を発揮できる集団づくりを進めます。

- **安心して提案したり、間違えたりすることができる雰囲気醸成**
- 多様性を認め、対話により合意形成し、協働的に取り組む場の設定
- 自他のよさの自覚・人権教育の充実

人間関係づくり ・諸検査の活用 ・情報共有、支援会議 ・教育相談の充実 ・SC,SW,相談員との連携	生徒が主体の生徒会 ・生徒の思いから活動を 生み出し、企画、挑戦、 振り返り、調整しながら 実現するための指導	特別活動への取組 ・皆が活躍できる場作り ・成果の発信 ・響き合う歌声 ・心を耕す読書
---	--	--

自尊感情に関わるアンケート肯定的評価目標 80%

生徒の自律を目指した教育活動

- オリエンテーションの充実
- スケジューラーの活用
- ウィークエンドスタディ
- 漢字道場
- 短鍛タイム
- ゴテラ（特設）みんなでゴテラ（テスト前）
- 家庭学習の在り方研究：「e ライブラリ」の活用
「反復学習」と「自己調整による学習」のバランス

学校が行った活動に関わる評価アンケート
肯定的評価目標 80%

人権教育：人権教育月間（前後期）・全校による話し合い
日常のあいさつ・日常生活での啓発
道徳：年間計画の見直し・評価の在り方
教員全員で行う道徳授業・各教科の道徳的視点

○保小中一貫教育（青木村の教育）
・小6生との交流 ・移行支援会議
・保育園研修、保育実習 ・子育てフォーラム参画
○マリリスト校交流（ICTを活用した交流）
○研修視察（青木村教育委員会との連携）
・受入：信州大学、長野大学 他
・代表による研修視察
・職員研修（個への支援、ICT 他）
○部活動（礼儀・感謝・ルール・仲間）
・地域とつながる部活動を目指した検討
・主体性と自治を育てる場

地域に学び、地域に貢献する学び

- 総合的な学習の時間
・アイリスセミナー ・学年テーマによる学習
・より実践的な防災講座
- キャリア教育（キャリアパスポートへの蓄積）
・職場見学、職場体験学習 ・進路講話
・地域施設の活用（「五島慶太未来創造館」）
- 伝統芸能の継承
・各地域の伝統芸能 ・義民太鼓
- 働き方改革：子どもと向き合う時間の確保
よりよい授業づくりの時間を確保
- 職員の非違行為撲滅：0からマイナスへ（定期的な研修）
- 自分事として捉え主体的・協働的に取り組む職員集団

**令和4年度 青木村立青木中学校
グランドデザイン**